

- 問1 弥生時代に大陸から伝わり、実用品ではなく主に祭祀の道具として使われた青銅器のうち、釣鐘のような形をしたものを何という？
- 問2 稲作が普及して富や権力に差が生まれた弥生時代、地域をまとめる存在として現れたまとまりを何という？
- 問3 弥生時代、奴国の使者が金印を授かった、当時の中国の王朝を何という？
- 問4 「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された、福岡県にある場所はどこ？
- 問5 弥生時代に大陸から金属器とともに伝わり、それまでの採集中心の生活から定住型の社会へ変化させる大きな要因となった技術を何という？
- 問6 弥生土器の名称の由来となった、最初に見つかった場所は現在の何という地名？
- 問7 3世紀頃、邪馬台国を治め、中国の魏に使者を送ったとされる女王は誰？
- 問8 高床倉庫の柱に取り付けられた、ネズミが倉庫の中に侵入するのを防ぐための工夫を何という？
- 問9 佐賀県に位置し、環濠集落の中でも大規模で、高床倉庫や物見やぐらが復元されていることで知られる遺跡は何という？
- 問10 弥生時代に作られた銅剣や銅矛などの青銅器は、主に何という儀式の道具として発展した？
- 問11 銅鐸が主な役割として使われた、豊作を祈るなどの行事を何という？
- 問12 弥生時代に大陸から伝わり、武器としてではなく、祭祀や儀式の際に用いられた青銅製の釣り鐘型の道具を何という？
- 問13 57年に奴国の使者が訪れ、金印を授けたとされる後漢の皇帝を何という？
- 問14 福岡県の志賀島で発見された金印を授けた、弥生時代の中国の王朝を何という？
- 問15 九州地方で主に副葬品として使われていた、銅剣などとともに見つかる青銅の武器を何という？
- 問16 古代中国の記録などを通じて、当時の日本（倭）の状況を知ることができる資料のうち、出来事や制度を記録した書物を何という？
- 問17 福岡県の志賀島で発見され、1世紀に中国の皇帝から日本の王が贈られたことを示す重要な遺物を何という？
- 問18 金印が作られた紀元1世紀頃、地中海を中心に繁栄していた当時の巨大な帝国を何という？
- 問19 弥生時代に祭礼の道具として用いられ、指導者の地位の高さを示す象徴となった釣鐘状の青銅器を何という？
- 問20 佐賀県にあり、周囲に濠（ほり）を巡らせた弥生時代の集落跡として知られる代表的な遺跡を何という？